

東京都荒川区

担当課: 福祉部障害者福祉課
〒116-8501
東京都荒川区荒川2-2-3
TEL:03-3802-3111(内2378)
FAX:03-3802-0819

本区のデータ

1. 面積 10.20km²
2. 人口・世帯数 (平成24年5月1日現在)

住基台帳世帯数	97,085世帯
住基台帳人口(a)	190,362人
外国人登録者数(b)	15,790人
人口合計(a+b)	206,152人



荒川区の位置

3. 高齢者(65才以上)人口比率 21.69%

本区の概要

特徴

荒川区は、東京都23区の北東部に位置し、広さは23区中21番目である。台東区・文京区・北区・足立区・墨田区の5区に隣接している。荒川区は東西に長く、その大部分は起伏がなく平坦である。区の北東部を迂回するように隅田川が流れ、自然に恵まれた住商工が混在する人情味あふれるまちとして発展し、現在も古くからの歴史や下町風情を随所に残しつつ、各地域の新しい街づくりも進み、新しさと懐かしさが混ざり合っている。また、近年、大規模再開発事業等により、人口が緩やかに増加している。



荒川区役所



あら坊

支援に向けての取り組み状況

<対策の方針・目標>

荒川区では、年間50名前後の方が自殺によって命を断たれているという現状がある。この憂慮すべき状況に対して、平成22年7月より、自殺予防対策を全庁的な取り組みとして行なうこととし、普及啓発活動、人材養成、こころといのちの相談・支援「気づく・つなげる・支える」をキーワードに自殺予防に取り組んでいる。また、平成23年4月には、自殺対策の部署として、区役所の障害者福祉課に「こころの健康推進係」を新設し、自殺対策の推進や自殺未遂者への支援に取り組んでいる。

<具体的な取組み>

<人材養成>

～全庁的な取組

平成22年度

1. 全管理職・区議会議員を対象としたゲートキーパー研修実施
2. 職員・関係機関職員対象のゲートキーパー研修を実施
3. 自殺予防事業実務担当者連絡会を定期的に開催し、荒川区自殺予防事業の手引き(職員・関係機関向け)を作成
4. 第3次救急医療施設のある日本医科大学、及び東京都と連携し、自殺未遂者支援連絡会を実施

平成23年度

1. 多分野合同研修「こころと命をささえるシンポジウムとミニライブ」を開催
2. 民生委員や民間団体へのゲートキーパー研修を実施
3. 自殺未遂者調査研究事業

平成24年度

1. ゲートキーパーフォローアップ研修の実施
2. 緊急時の迅速な訪問や面接等、自殺未遂者への具体的な支援を実施



多分野合同研修
(ワカバ ミニライブ)

<普及啓発>

平成22年度

1. 区民を対象とした自殺予防講演会「自殺の予防と住みやすい社会を目指して」を開催(年1回)
2. 荒川区ホームページに、こころの健康診断サイトを開設
こころの健康相談ダイヤルのマグネットを作成し、イベントやゲートキーパー研修参加者へ配布
3. 3月の自殺予防月間に、荒川CATVにて、荒川区自殺予防DVD「お父さん眠れていますか？」を放映
4. 区役所庁舎の展示スペースに自殺予防パネルを展示

平成23年度

1. こころと命のカード、ティッシュを作成し、イベントにて配布
2. 自殺対策月間に3か所の図書館にてメンタルヘルス特別展示コーナーを設置

平成24年度

1. ライフリンクと連携し、「いのちと暮らしの相談ナビ」荒川区版を荒川区ホームページに掲載



荒川区自殺予防事業の手引き(職員・関係機関向け)

<相談体制>

1. 精神科医による、こころの健康相談(48回/年)
2. 精神科医・回復者による薬物・酒害相談(24回/年)
3. 臨床心理士によるひきこもり心理相談(12回/年)
4. 保健師による個別相談は随時
5. 「こころの健康相談」直通ダイヤルの設置



自殺予防パネル